

# **2017年度** **事業報告書**

(事業期間：2017年4月1日～2018年3月31日)

## 1. 全体報告

今年度、活動としては「講演活動」と「フェアトレード販売」が主だった。  
なかでも、成果を上げたのは  
「フェアトレード講座」「特別授業」「ネパールのお話と珈琲教室」である。  
それらは他団体との「コラボレーション」によって大きな成果を得ることができた。

- ①フェアトレード講座 アミカフェとのコラボレーション企画
- ②フェアトレード販売 FUJITA COFFEE brothersとの共同出店
- ③ネパールのお話と珈琲教室 ネパリ・バザーロとのコラボレーション企画

これまでは単独で、あまり知名度のない場所での開催・企画が多かったが、今回のように、認知度のある団体や会場で開催することで予想以上の集客を得ることができた。  
当団体の行動指針「ネットワーク・コミュニティ」の活用・形成が活かされる形となった。

来年度は「コラボレーション重視」の活動を展開し、5周年を迎えるにふさわしく、団体の認知度向上と活性化を進めていきたい。

## 2. 組織運営（管理部報告）

### 1) 会 議

今年度の開催はなし。現在、メンバーが遠隔地にいるため今後ネットでの会議等、意思疎通の場を設けなければならないと考えている。

### 2) ネットワーク関連

#### ①つみたし有志でのチョコレートリーフレット作成

長崎県内のフェアトレードのネットワーク「つみたし」によるフェアトレードマップ作成に次ぐプロジェクトで通年使えるフェアトレードチョコレートに関するリーフレットを3000部作成した。

- I. フェアトレードチョコレートの美味しさのひみつ
- II. フェアトレードの説明
- III. チョコレートができるまで
- IV. チョコレート小話

という内容でチョコレートを通してフェアトレードについて知ってもらい、フェアトレードチョコレートの魅力を伝える内容となっている。県内各地のフェアトレードショップほか、イベント等で配布し3年で配りきる計画である。

#### ②NGO福岡ネットワークのスタッフ訪問

1月24日にFUNNの事務局スタッフ2名が訪問し、活動報告や情報共有をおこなった。

### 3) 広報・メディア

活動掲載なし

### 4) 人 材

インターン、ボランティア受け入れ実績なし。スタッフ募集の応募なかった。

## 4. 各プロジェクトの報告

### 1) NESTEPゼミ

#### <プロジェクト概要>

NESTEPゼミは単なる授業や講演といった形式的なものではなく、参加者の自主性を促し、参加型の学習（グループワークやワークショップ、ディスカッション）を中心とした国際協力講座を開催。

#### <実施計画>

講演活動を中心に団体プロモーションを行う。

新たな団体立ち上げや、活動を産み出すためにも積極的に大学やその他の場所で講演活動を行い、きっかけづくりをしたいと考えている。

#### <実施報告>

##### ①フェアトレード講座

開催日時：2017年6月24日（土）

開催場所：コワーキングカフェがやがや門（福岡市）

参加人数：17名

以前からお世話になっているアミバザールの高津さんにお声かけ頂き、福岡でフェアトレードに取り組む学生や一般の方向けにフェアトレード講座を開催した。

内容としては、

①フェアトレードのおさらい授業(または入門編)

②フェアトレードのこれまでとこれから

③フェアトレードを広めるためのアイデアを考えるワークショップ を実施。

特にワークショップでは「フェアトレード井戸端会議」と題し「こんなフェアトレード製品あったらいいよね!」という消費者目線で考え、続いて「フェアトレード宣伝会議」と題して、2つのグループに分かれ「モリング」と「フェアトレード珈琲」の商品プレゼンを考えてもらった。買ってもらうだけでなく、フェアトレードを広めることが、どれだけ難しく、大切か参加者の皆さんに少しでも理解していただけたのではないだろうか。まとめとして、「フェアトレードを広めるコツ」を参加者と共有して終了した。

今回の講座はフェアトレードを理解している人が半分、あまり知らない人が半分と、話の内容のレベルを合わせるのが大変難しかったが、フェアトレードを広める上で大切なことを再確認できた。

反省点としては、講義の部分が多かったため、ワークショップの時間が短くなってしまった。次回はワークショップの時間を多く確保すると同時に、参加者同士が自由トークの時間を多く設けたいと思う。

##### ②長崎外国語大学特別授業

開催日時：2017年11月17日 14:50~16:20

開催場所：長崎外国語大学

参加人数：59名(アンケート有効回答者数)

学生時代にお世話になった文化人類学の小鳥居教授よりお声かけ頂き、文化人類学の授業にて「私が世界に関わる理由~世界を変える生き方、国境のない生き方のススメ」と題し

て、これまでの活動や国際協力についてお話をいただいた。

I部では、自己紹介とNESTEPの活動紹介。「Made in OO」というワークショップを実施。これは自分の生活がいかにかグローバル化しているのかに気づくために、身の回りのものの産地を書きだしてもらった。

II部では、国際協力のライフストーリーと題して、これまでの活動、特に長崎外国語大学時代のサークルNESTでの活動を中心に、フェアトレードやタイでの活動について話した。

最後に、テーマにもある「私が世界に関わる理由」を話し、そこから得られた「世界を変える生き方、国境のない生き方のススメ」について話した。

終了後のアンケートでは、多くの学生が「自分の知らない世界を知れた」「休学という選択肢はなかった」など学生にとっては刺激になったようである。

一番、評価された点は自身の活動や生き方について。実際に活動してきたからこそリアリティや感情の多くの部分が学生に伝わったようである。

### **③ネパールのお話と珈琲教室**

**開催日時：2018年3月17日 14:00~16:00**

**開催場所：ときを紡ぐ町屋Nui**

**参加人数：16名**

長崎の町家でカフェをされている増倉幸子さんの横浜時代の友人、魚谷早苗さんが、ネパールのフェアトレードに取り組むネパリ・バザー口でボランティアをされていて、カフェでネパールの珈琲を扱っていること。また魚谷さんが長崎へ来られるということで、急ぎよ開催が決まったイベントである。

I部「ネパールのお話」ということでネパールでの活動やネパリ・バザー口の紹介。また今回使用する珈琲の生産現場についてお話いただいた。

II部では「珈琲教室」ということで、FUJITA COFFEE brothersの藤田朋樹氏に自宅でも簡単にできるハンドドリップの方法や、珈琲自体の楽しみ方をレクチャーして頂いた。

その後は自由時間を設け、各自講師に質問や他の参加者との団欒、また町家を楽しみながら珈琲を飲んで頂いた。

今回、このような形でコラボレーション企画を行ったが予想以上の反応で参加者も目標を大幅に超えた。(15定員：目標10人)

要因は次のとおりと分析している。

①イベント告知を一か月前に開始。SNSでの発信に加えチラシを作成したこと。

②知名度のある団体とのコラボレーションと会場設定

③ネパールのお話と珈琲教室という非日常と日常の体現できるものであったこと。

## **2) フェアトレード**

### **<プロジェクト概要>**

タイ山岳民族の手工芸品ほか、全国の国際協力団体の支援グッズやフェアトレード製品を取り寄せてイベント等で販売する。身近にできる国際協力の一つとしてフェアトレードを推進するためのプロジェクト

### **<実施計画>**

フェアトレード関連以外のマルシェにも出店を予定。

昨年度開催されたマルシェやイベントにも再び出店を予定している。

今年度の予定は5件（フェアトレード関連2件 その他イベント3件）

### < 実施報告 >

今年度の出店は、フェアトレード関連イベント3件、その他イベント1件であった。  
当初予定していた「ながさき愛の映画祭」は会場が図書館だったため出店できなかった。  
また、今回初めて「ながさき国際交流・協力フェスティバル」にお声かけ頂き、出店できたが、台風接近の為、野外での珈琲販売ができず、思ったような出店はできなかった。

今年度の出店はすべて、FUJITA COFFEE brothersとのコラボ出店だった。

ここ数年、雑貨の仕入、売り上げが不調で、より身近に手に取りやすいフェアトレード  
コーヒーをメインに出店することで、フェアトレードのPRや集客にもつながっていること  
が実感できている。

今後は共同ブランドを立ち上げ、さらなるフェアトレードの認知度向上に努めたい。

### < 課題 >

珈琲出店に関しては、制約（保健所の許可や出店場所の環境）が多いため、出店できるイ  
イベントも限られてくるが、出店に必要な装備を整えることで、遠方での出店も可能になるの  
ではないかと思う。

タイの山岳民族の手工芸品については、現地に行くことができないため取り扱いを停止す  
る。カンボジアやウガンダの製品に関しては引き続き取引を行う。

## 3) 海外ボランティア

### < プロジェクト概要 >

毎年2月頃にタイの山岳民族・カレン族の村にホームステイし、村の子どもたちとの交流  
や、トイレ建設などのボランティアを行っている。

カレン族の文化・生活に触れ、活動する中で自分の役割に気付くきっかけになればと考えて  
いる。

この活動は、直接現地への支援が第一ではなく参加者の意識や視野形成に重点を置き、将来  
にわたっての「国際協力に携わる人材」「地球市民」の育成に重点を置いている。

### < 実施計画 >

今年度の実施計画はなし

### < 実施報告 >

今年度の実施報告はなし

※本プロジェクトは来年度より廃止※

## 4) ワークキャンプ

### < プロジェクト概要 >

国際協力やボランティアに関わっている、或は関心のある学生・社会人を対象にした国際  
協力合宿（ワークキャンプ）

様々なワークショップを通して、個人・団体の活動を見つめなおし、学生団体の活動のレ  
ベルアップと活性化を図るとともに、学生同士の交流を深める。

### < 実施計画 >

今年度の実施計画はなし。

### < 実施報告 >

今年度の実施報告はなし。

※本プロジェクトは来年度より廃止※

## 5) ネパール マイファミリーホーム支援プロジェクト

### <プロジェクト概要>

2015年5月に発生した「ネパール大地震」の復興支援のおよび、現地の孤児院「マイ・ファミリーホーム」を通して現地の子どものたちや被災した施設を支援するプロジェクト

### <実施計画>

今年度の実施計画はなし。

### <実施報告>

今年度の実施報告はなし。

※本プロジェクトは来年度より廃止※

## 6) アジア・フェアトレード大学推進プロジェクト

### <プロジェクト概要>

アジア特に日本国内におけるフェアトレード大学の推進と認定を目指す学生団体のネットワーク形成を目的としたプロジェクト

### <実施計画>

今年度は5カ年計画の2年目で、2014年3月27日に開催された「フェアトレードタウン国際会議」の「国際学生フォーラム」（NESTEPも協賛）で採択された学生宣言に基づき、国際学生フォーラムの後継機関として、アジア（特に日本国内）におけるフェアトレード大学運動の推進を行うプロジェクト。

今年度は来年のフェアトレード大学フォーラム開催に向けて、推進大学とのネットワーク形成を行う。

### <実施報告>

静岡県浜松市が国内4番目のフェアトレードタウンに認定されたのにつづいて、静岡文化芸術大学もアジア初のフェアトレード大学に認定された。

国際会議から5年以内にフェアトレード大学が誕生したのは大きなニュースとなった。今後、フェアトレード大学として、どのような活動を展開し、また続けていくための取り組みをおこなうか注目していきたい。

## 7) Youth NESTEP

### <プロジェクト概要>

国際協力やボランティア活動（サークル・学生団体）のない大学および個人レベルでの活動が見られる大学にサークルを設立・支援を行うプロジェクト。

長崎市内にある7つの大学・短大において国際協力・ボランティアの機会を創出し、将来的な「国際協力に携わる人材の育成」および「地球市民の育成」につなげる。

### <実施計画>

昨年度からのプロジェクト（3カ年計画）の2年目で、今年度新たに長崎県立大学（佐世保キャンパス）にフェアトレードサークル、長崎外国語大学に国際協力サークルが誕生。両サークルと交流・活動支援につなげたい。

### <実施報告>

長崎県立大サークルメンバーとはイベントを機につながる事ができた。今後は、イベントごとに交流の機会【国際協力Youthサロン】を設け、各エリアのフェアトレードショップと共にサークル活動の活性化・活動支援を続けていきたい。



## 8) 緊急プロジェクト

### < プロジェクト概要 >

国内外で大規模な災害等が発生した場合に情報収集を行い、募金や支援先のリンクまとめなどの広報と現地の信頼できるNGO等を探し、緊急支援・復興支援へのサポートを国内で実施していく。海外では現地NGO、国内では災害ボランティア団体と連携して、ボランティア派遣やその他の支援を行う。

### < 実施計画 >

今年度の実施計画はなし。

### < 実施報告 >

今年度の実施報告はなし。

## 5. 活動ハイライト

4月13日 【視察】フェアトレードシティ熊本訪問



5月27日 【出店】「さとうさんちにあそびにきませんか vol.2」



6月20日 設立4周年

6月24日 【講座】「国境なきふじやんのフェアトレード講座」@福岡市



10月29日 【出店】ながさき国際協力・交流フェスティバル

11月17日 【講座】長崎外国語大学 特別授業「私が世界に関わる理由」

1月13日 【出店】 フェアトレードマーケット



1月24日 福岡NGOネットワーク スタッフ訪問

2月10・11日 【出店】 ハッピー・タイム・マーケットVol.2 @佐世保市



3月17日 【イベント】 ネパールのお話と珈琲教室



## 6. 会計報告

2017年度会計報告書に関しては別紙